

## ILSI Japan 活動報告<2024>

### 食品安全研究会

#### 【食品微生物研究部会】

活動ビジョン・ゴール	年度目標
<p>食品産業会が抱える食品微生物関連の共通課題を、部会員が協同で（企業の枠を超えて）研究し解決を目指す。</p> <p>食品関連企業の微生物担当者が業務上の悩みや課題を相談・共有し相互解決できる場として機能する。</p> <p>当部会の研究成果を含む食品微生物に関する安全性等の情報について、広く周知活動を行う。</p>	<p>部会員が集まり定期的に交流や情報交換を行える場としての部会運営の再整備（アフターコロナ対応としての集まる場の整備）</p> <p>新規研究プロジェクトの立案および他機関との積極的な連携の実施</p>

	進捗・課題	予定・行動計画	関連団体等
1, 2 月	<p><b>【全体】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ILSI Japan/NITE 合同シンポジウムの開催に向けた各種準備作業を実施。</li> </ul> <p><b>【分科会活動】</b></p> <p>(1) 芽胞菌研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>飲料の危害微生物に関する分科会メンバー間の情報交換会を1/12に実施。次回は4月中に開催予定。</li> </ul> <p>(2) MALDI-TOF MS 研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>NITE との連携協定に基づき、MALDI 用解析ツールである Mass-Up の勉強会を開催した (1/17)。ILSI から 8 社 16 名、NITE から 5 名参加があり、Mass-Up を用いた MALDI スペクトルの実践的な解析事例を交えて議論、情報共有した。</li> </ul> <p>(3) チルド勉強会</p> <p>a. ボツリヌス菌接種試験活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日缶協で実施中の追加試験の進捗共有、結果公表までのスケジュールについての協議のため、メンバーおよび日缶協で Web 会議を開催 (2/29)。結果公表まで</li> </ul>	<p>各分科会の研究活動に加え、各社が共通に抱える食品微生物関連の課題について、部会全体でのディスカッションおよび関連団体等との連携を通じ、課題抽出と解決策の検討を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(公社) 日本缶詰びん詰レトルト食品協会（日缶協）</li> <li>(独) 製品評価技術基盤機構（NITE）</li> </ul>

	<p>の期間中、定期的に情報交換会を開催する方針を決定。</p> <p>b. 耐熱性試験法検証活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動なし（検証試験の对外発表に向け、結果を取り纏め中）。</li> </ul> <p>(4) 国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の読み合わせおよび和訳を継続実施中。</li> </ul> <p>FAO/WHO Microbiological Risk Assessment Series 24 "Statistical Aspects of Microbiological Criteria Related to Foods"</p>		
3, 4 月	<p>【全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ILSI Japan/NITE 合同シンポジウムを3月6日に、三菱ケミカル株式会社 Science &amp; Innovation Center にて開催。食品産業において求められる微生物検査と法令対応をテーマに7題の講演があり、96名が参加。</li> <li>・部会長団の引継ぎを実施。</li> <li>・今後の部会運営の方針検討中。</li> </ul> <p>【分科会活動】</p> <p>(1) 芽胞菌研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飲料の危害微生物に関する分科会メンバー間の情報交換会を4/12（金）に実施。次回は7月頃に開催予定。</li> </ul> <p>(2) MALDI-TOF MS 研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動無し。</li> </ul> <p>(3) チルド勉強会</p> <p>a. ボツリヌス菌接種試験活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動なし（追加試験について日本缶詰びん詰レトルト食品協会にて調整中）。</li> </ul> <p>b. 耐熱性試験法検証活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動なし（検証試験の对外発表に向け、結果を取り纏め中）。</li> </ul> <p>(4) 国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の読み合わせおよび和訳を継続実施中。</li> </ul> <p>FAO/WHO Microbiological Risk Assessment Series 24 "Statistical Aspects of Microbiological Criteria</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部会運営方針の策定</li> <li>・各分科会の研究活動の推進</li> <li>・食品微生物関連の共通課題抽出のための部会全体での議論</li> <li>・各種活動を推進するための関連団体等との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（公社）日本缶詰びん詰レトルト食品協会（日缶協）</li> <li>・（独）製品評価技術基盤機構（NITE）</li> </ul>

	Related to Foods"		
5, 6月	<p><b>【全体】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「内部標準管理」と「標準芽胞液」に関する各社の課題認識やニーズを調査するためのアンケートを実施。結果を集計し解析中。</li> </ul> <p><b>【分科会活動】</b></p> <p>(1) 芽胞菌研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5-6月は活動なし。飲料の危害微生物に関する分科会メンバー間の情報交換会を7月中旬頃に開催予定。</li> </ul> <p>(2) MALDI-TOF MS 研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動無し。</li> </ul> <p>(3) チルド勉強会</p> <p>a. ボツリヌス菌接種試験活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動なし（追加試験について日本缶詰びん詰レトルト食品協会にて調整中）。</li> </ul> <p>b. 耐熱性試験法検証活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動なし（検証試験の对外発表に向け、7/10にWebにて打合わせ予定）。</li> </ul> <p>(4) 国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進捗無し。</li> </ul>	—	
7, 8月	<p><b>【全体】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月5日にオンライン部会を開催。部会運営方針を再定義して展開。また、部会員が部会活動を通して獲得したい事柄についてヒアリングを実施。今後の活動に反映する。</li> </ul> <p><b>【分科会活動】</b></p> <p>(1) 芽胞菌研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飲料の危害微生物に関する分科会メンバー間の情報交換会を7月16日にオンラインで開催した。次回は10月中旬頃に開催予定。</li> </ul> <p>(2) MALDI-TOF MS 研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分科会の発足目的が十分に達成されたことを関係者間で確認し、活動終了を決定した。</li> </ul>	—	

	<p>(3) チルド勉強会</p> <p>a. ボツリヌス菌接種試験活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動なし（追加試験について日本缶詰びん詰レトルト食品協会にて調整中）。</li> </ul> <p>b. 耐熱性試験法検証活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検証試験の対外発表に向け、7月10日にWeb 打合わせ実施。</li> <li>・検証試験結果を取り纏め、日本缶詰びん詰レトルト食品協会技術大会の演題として登録。</li> </ul> <p>(4) 国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進捗無し。</li> </ul>		
9, 10 月	<p><b>【全体】</b>          次回の部会会合を 11/27 に予定する。勉強会等の準備を進めた。</p> <p><b>【分科会活動】</b></p> <p>(1) 芽胞菌研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飲料の危害微生物に関する分科会メンバー間の情報交換会を10月7日にオンラインで開催した。次回は来年1月中旬頃に開催予定。</li> </ul> <p>(2) チルド勉強会</p> <p>a. ボツリヌス菌接種試験活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動なし（追加試験について日本缶詰びん詰レトルト食品協会にて調整中）。</li> </ul> <p>b. 耐熱性試験法検証活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本缶詰びん詰レトルト食品協会技術大会（11/19-20）発表にむけ準備中。</li> </ul> <p>(3) 国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進捗無し。</li> </ul>		
11, 12 月	<p><b>【全体】</b>          11月27日（水）13:00～17:00に、江東区森下文化センター第2研修室とZoomとのハイブリッドにて、勉強会および部会を開催。部会員36名が参加。主要な内容は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公益社団法人大分県薬剤師会 検査センター微生物顧問 緒方喜久代先生をお招きし「微生物試験における精度管理」との演題でのご講演をいただいた。部会</li> </ul>		

	<p>の主要課題のひとつである精度管理に関する理解を深めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>分科会報告を実施。芽胞菌分科会より定期議論のレビュー、チルド勉強会より後述の発表内容および会場からのご意見についての報告、国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会より活動レビューと今後の活動案の提示があった。</li> <li>部会内でのディスカッションを実施。4つの議題についてそれぞれテーブルを設け、意見交換を実施した。</li> </ul> <p><b>【分科会活動】</b></p> <p>(1) 芽胞菌研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活動無し。</li> </ul> <p>(2) チルド勉強会</p> <p>a. ボツリヌス菌接種試験活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活動なし（追加試験について日本缶詰びん詰レトルト食品協会にて調整中）。</li> </ul> <p>b. 耐熱性試験法検証活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本缶詰びん詰レトルト食品協会 第73回技術大会（11/19-20）にて、「芽胞の耐熱性測定における試験室間検証試験 ～<i>Bacillus cereus</i> 芽胞の耐熱性測定～」として口頭発表。</li> </ul> <p>(3) 国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今後の方針について議論（12/17、オンライン）</li> </ul>		
--	--	--	--